

無人トラックに運転手ひかれる

トラックをバック、重機と接触、確認しようと降りてひかれる

[2014/11/5 16:28]

5日午前10時過ぎ、高知県の作業現場からトラックが無人のまま動き出し、運転手の女性(29)をひいた。運転手は意識不明の状態です。病院に搬送された。現場周辺では今年9月から下水道整備の工事が行われていて、運転手は作業現場にトラックをバックに入れていたが、トラックが後ろにあった重機と接触したため動けなくなり、運転席を降りて様子を見に行くとみられる。しかし、現場が傾斜していたため、トラックが無人のまま動きだし運転手が巻き込まれたという。県警では業務上過失傷害の疑いも視野に入れて事故の原因を詳しく調べている。

高齢歩行者被害の事故が続発しています

～ 夕暮れ時間帯、右からの横断 ～

暗くなるのが早く、横断する歩行者などの発見が遅れがちになります

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

- ◆左折時は、死角を認識し、安全確認
- ◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

<交通事故の発生は?>

- ◇交差点
- ◇前をよく見ていなかった(前方不注意)
- ◇横断歩道がなかった
- ◇信号がなかった
- ◇動き出す前に、周囲の確認をしていなかった
- ◇バック、後方の確認をしていなかった
- ◇飲酒運転(酒気帯び)

転落事故、書類送検 労働基準監督署

2014年11月6日(木)7時45分

山形県の校舎改修工事現場で7月、男性作業員＝当時(45)＝が屋上から転落し死亡した事故で、労働基準監督署は5日、労働安全衛生法違反の疑いで、建築請負会社と同社現場代理人の男性(34)、防水専門会社と同社代表で雇用主の男性(57)の2法人2個人を書類送検した。送検容疑は7月21日、墜落する恐れのある高さ約12メートルの校舎屋上で作業員を作業させた際、手すりを設置しないなど、事故防止のために必要な措置を講じなかった疑い。同労基署によると、男性作業員は同僚数人と防水シートを張る作業をしていた。ロール状になっていたシートを、後ろ向きに歩きながら引っ張っていた際、高さ約40～50センチのへりに体が当たりバランスを崩して転落し、地上約1.8メートル付近に設置されていた金属性の足場にぶつかった後、地面に落ちた。ヘルメットをかぶっていたが、命綱は着けていなかった。

交差点 自転車の女性、バスにはねられ死亡

2014年11月4日(火)13時7分

4日午前6時40分頃、東京都の交差点で、自転車に乗っていた、会社員の女性(30)が路線バスにはねられ、病院に搬送されたが約1時間後に死亡した。バスの乗客にけがはなかった。現場は信号のない交差点。警視庁はバスを運転していた、運転手の男性容疑者(61)を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失運転致傷)容疑で現行犯逮捕。

交差点で右折待ち車に追突、83歳女性死亡

2014年11月5日 17:21

5日午後2時1分ごろ、栃木県の国道で、車両4台が絡む玉突き追突事故があり、最初に追突した軽貨物自動車を運転していた、無職女性(83)が間もなく病院で死亡が確認された。警察によると、軽貨物自動車が右折信号待ちをしていた乗用車に追突し、4台が玉突きで追突。